



学校だより No. 1

青森市立佃小学校

令和3年4月8日発行

全校児童数465名

4月7日現在

◆あかるく・かしこく・たくましく◆



『毎日笑顔で』



校長 山田 彰利

人間の一番すてきな顔は笑顔です。笑顔は、まわりに優しさを運んでくれます。そして、それはいつか「思いやり」となって自分に戻ってきます。一年間、みなさんが、ずっと笑顔で過ごせて、「思いやり」いっぱい为学校になればと願っています。

4月7日、新しい教室で、新しい教科書（小中学校の教科書は税金で無償配付されています。）とともに、令和3年度の佃小学校が始まりました。今年度は、1年生75名と転入生4名を加え、全校児童465名でのスタートです。始業式で子供たちに伝えた上のお話のように、苦しいときも笑顔で過ごせる、そんな一年になればと思っています。

さて、今年度の佃小学校の教育の方向性についてお知らせします。教育目標・努力目標については、国や県、市の教育方針を受けた上で、学校評議員会や保護者アンケートの結果、本校の児童の実態を鑑み、設定したものです。

教職員一同、めざす学校像に向かい、一丸となって子供たちの成長に向けて取り組んでまいります。今年度も保護者の皆様、地域の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

令和3年度 青森市立佃小学校 学校経営の方針

教育目標

あかるく

かしこく

たくましく

努力目標

みんななかよし

豊かな学び合い

たくましい心と体

めざす学校像

子供も教師も保護者も地域住民も
一人一人が輝き 活気あふれる学校

- 1 日々の積み重ねを大切にされた開かれた教育活動
～社会に・地域に・家庭に・校内に～
- 2 子供のよさや可能性を生かし、結果よりもプロセスを大切にする教育
- 3 活動のねらいの明確化が図られた教育活動
～全てが教育目標に・子供に育てる力の具体化・子供とのねらいの共有～
- 4 子供一人一人の思いが大切にされていると実感できる学校づくり